

令和四年度一般選抜学力検査問題

国語

(一時間目 六十分)

注意

- 一 問題用紙と解答用紙、メモ用紙のそれぞれの決められた欄に、受検番号と氏名を記入しなさい。
- 二 問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 三 問題は1ページから6ページまであります。これとは別に解答用紙とメモ用紙がそれぞれ一枚あります。
- 四 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号

氏名

- 一 「聞くこと」に関する検査
  - 二 次の【表】と文章を読んで、1～4の問いに答えなさい。
-

三 次の文章を読んで、1～4の問いに答えなさい。

一般的に「博物館」の印象とはどのようなものでしょう。「<sup>①</sup>敵かな雰囲気の建物」や「<sup>②</sup>キチヨウなもの」を収蔵している施設」でしょうか。現在、日本には六千もの「博物館」があるとされています。例えば、地域の歴史資料館は、最も身近でなじみ深い「博物館」です。科学館や美術館なども「博物館」ですし、意外に思<sup>③</sup>うかもしれませんが、動物園も「博物館」に該当します。それぞれの「博物館」が担<sup>④</sup>う役割は多種多様ですが、先人が守り伝えてきたものを未来に継承<sup>③</sup>するというイトナみは、共通しています。

1 <sup>①</sup>敵か <sup>③</sup>継承 の読み仮名を書きなさい。

<sup>②</sup>キチヨウ <sup>④</sup>イトナみ を漢字に直して書きなさい。

2 身<sup>①</sup>近<sup>②</sup>で<sup>③</sup>な<sup>④</sup>じ<sup>⑤</sup>み<sup>⑥</sup>深<sup>⑦</sup>い の「身近で」と「なじみ深い」の文節どうしの関係を、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

ア 主語・述語の関係    イ 修飾・被修飾の関係

ウ 補助の関係    エ 並立の関係

3 思<sup>①</sup>う の活用の種類を、解答欄にしたがって書きなさい。

4 多<sup>①</sup>種<sup>②</sup>多<sup>③</sup>様 と同じ意味を表す四字熟語を、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

ア 大同小異    イ 千差万別

ウ 花鳥風月    エ 適材適所

**四**

次の文章を読んで、1～4の問いに答えなさい。

---



五 次の文章を読んで、1～5の問いに答えなさい。

ある時、鷲わし、「蝸牛かたつぶりを食くらはばや」と思おもひけれども、いいかんとも

せん事を知らず。思おもひ煩わづらふ処ところに、鳥からす 傍かたはらより進すすみ出でて申まをしけるは、

「この蝸牛、亡なさん事、いとやすき事にて侍はべる。我わがが申まをすやうにし

給たまひて後、我わがにその半分を与たまへ給たまはば、教たてまつへ奉まをらん」といいふ。鷲、

うけがふて、その故ゆゑを問とふに、鳥申まをすやう、「蝸牛を高たかき所より落おうけがふて、その故ゆゑを問とふに、鳥申まをすやう、  
(同意して) (方法) (同意して)

し給たまはば、その殼かひ、忽たちまちに碎くだけなん」といいふ。則すなはち、教たてまつへのやうに

しければ、案あはの如ごとく、たやすく取とつて、これこれを食くふ。  
(鳥の提案通りに)

その如ごとく、たとひ権門高家の人なりとも、我わがが心こころを恣ほしままにせず、智ち  
(このように) (権力があり身分が高い家柄) (思おもうがままに)

者の教たてまつへに従したがふべし。その故ゆゑは、鷲と鳥を比ひべんに、その徳とく、など  
(備そなえた能力)

かは勝かちるべきなれども、蝸牛の技わざにおおめては、鳥、最ももこれを得えた  
る。事ことにふれて、事毎ことごとくに人に問とふべし。  
(物事に応じて)

(「伊曾保物語」による)

1 やうに ① おめては ② を現代仮名遣いに直しなさい。

2 A～Dの～～線部のうち、主語が他と異なるものを、一つ選んで記号を書きなさい。

3 いかんともせん事を知らず とあるが、何を知らなかったのか。最も適切なものを、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

- ア 蝸牛の中身の取り出し方
- イ 蝸牛を見つけ出す方法
- ウ 蝸牛がたくさんいる場所
- エ 蝸牛が食料になること

4 教へ とあるが、その具体的な内容を、解答欄にしたがって二十字以内で書きなさい。

5 次は、本文の内容について、【授業で学習した漢文】と比較している生徒A、B、Cの会話である。これを読んで、後の問いに答えなさい。

【授業で学習した漢文】

〔書き下し文〕

騏驎驪きりんりうは一日にして千里を馳はするも、  
(足の速い名馬)

鼠ねずみを捕とふるは狸狽りせいに如しかずとは、技わざを殊ことにするを言いへるなり。  
(猫やイタチには及ばない)

〔莊子〕の一節

A 本文の「智者」は、「知恵がある者」という意味だよね。

B 「智者」にあたる動物は、「a」だね。能力では劣るよう  
にみえるけれど、鼠を捕るのが上手な狸狽と似ているよ。

C お互いに違った技能をもっているということなんだね。こ  
のこを、漢文では「b」と書いているよ。

A 国や時代が違っても、共通するテーマがあって興味深いね。  
本文には、「智者」の教えに従うのがよいとも書かれてい  
るよ。そのためには、自分の力で何でもできると思わずに、

B それぞれの分野の「c」ことが大切なんだね。

C これからの生活に役立ちそうな教訓だね。

- (1) 「a」に当てはまる語句を、本文中から**漢字一字**で抜き書きしなさい。
- (2) 「b」に適する内容を、「書き下し文」の中から**六字**で抜き書きしなさい。
- (3) 「c」に適する内容を、**十字以内**で書きなさい。

六 次の【表】は、ある国語辞典の第一版と第八版の記載内容についてまとめたものである。この【表】から気付いたことを具体的に取り上げながら、「言葉」について考えたことを、後の〈条件〉にしたがって書きなさい。

【表】

リサイクル	聖地	語句 版
/	神・仏・聖人などに関係のある、神聖な土地。	第一版(昭和四十七年発行)
		第八版(令和二年発行)

※「リサイクル」は、第一版には掲載されていなかった。

〈条件〉

- ・ 題名は不要
- ・ 字数は二百字以上、二百五十字以内

国語「聞くこと」に関する検査台本

〔注〕（ ）内は音声として入れない。

ただいまから、国語の「聞くこと」に関する検査を始めます。「聞くこと」に関する検査は、出題も含めてすべて放送で行いますので、指示があるまで問題用紙を開いてはいけません。解答用紙とメモ用紙を準備してください。

(間5秒)

メモ用紙は必要に応じて使ってください。問題は全部で四つです。

(間3秒)

たけしさんの学級では、国語の授業で、グループごとに目的を決めてプレゼンテーションをすることになりました。たけしさんのグループは、新しく着任したALTのトム先生に、町の自慢の場所を知ってもらうためにプレゼンテーションをすることに決めました。これから放送する内容は、たけしさん、さとるさん、ゆかさんの三人が、プレゼンテーションの構想について話し合っている様子です。進行役はたけしさんが務めています。話し合いの様子と問題は、一度だけ放送します。

それでは、始めます。

(間3秒)

たけし	この町の自慢できる場所として、トム先生にどこを紹介すればよいでしょうか。紹介したい場所の候補を、さとるさんから発表してください。
さとる	はい。僕は、運動公園を紹介したいと考えました。トム先生の趣味はスポーツをすることだそうです。運動公園には体育館やテニスコートなどたくさん運動施設があることや、自然に囲まれた環境でスポーツを楽しむことを紹介すれば、きっと興味をもってくれると思います。
たけし	さとるさんは、トム先生の趣味を基に、候補を考えてくれたんですね。今のさとるさんの案について、ゆかさんはどう思いますか。
ゆか	はい。よい案だと思います。施設の紹介に加えて、運動公園で活動しているスポーツクラブのことも取り上げてはどうでしょう。スポーツクラブに参加し、町の人たちと交流を深められるという点も、運動公園の魅力として伝えることができるのではないかと思います。
たけし	それはよい考えですね。プレゼンテーションで使う資料の中に、スポーツクラブの活動の様子を撮影した写真を入れると、より興味をもってもらえるかもしれませんね。では、次に、ゆかさんが紹介したい場所を教えてください。
ゆか	はい。わたしは、産地直売センターを紹介したいです。産地直売センターには、この町でとれた旬の野菜や手作りのお弁当が、手頃な値段で売られています。おいしい食べ物や野菜が安く買えるのは、大きな魅力ではないかと考えています。
たけし	たしかに、食べ物を通してその土地のことを好きになったというエピソードは、テレビ番組などでもよく取り上げられていますね。さとるさんは、ゆかさんの案についてどう思いますか。
さとる	はい。ゆかさんの話を聞いて、トム先生が、和食に関心があると話していたのを思い出しました。和食は、季節感を大切にするので、旬の野菜が手に入る産地直売センターは、トム先生に紹介する場所としてふさわしいと思いました。

ゆか

なるほど。私は品物の安さに焦点を当てて紹介するのがよいと思っていましたが、さとるさんの話を聞いて、旬の野菜が手に入るということを伝えた方が、トム先生に興味をもってもらえそうだと考え直しました。

たけし

では、産地直売センターについては、旬の野菜が手に入ることに焦点を当てるのがよさそうですね。プレゼンテーションの際に、季節ごとにどんな野菜が売られているかを紹介するだけでなく、実物の野菜やその野菜を使った和食のレシピを資料として提示することも検討してみませんか。

さとる

そうですね。実物やレシピを提示するのは、おもしろいと思います。

たけし

ここまでの話し合いから、プレゼンテーションをする上で大切なことは、聞き手の興味や関心に基づいて情報を伝えることだと言えそうですね。みんなで話し合ったことを基に、トム先生が喜んでくれるプレゼンテーションにしましょう。

(間2秒)

話し合いの様子はここまでです。

(間2秒)

それでは問題に移ります。問題は選択肢も含めてすべて放送で出題します。答えは解答用紙に記入しなさい。

(間3秒)

1 さとるさんが、運動公園について紹介したいと考えたことは、たくさんの運動施設があることと、もう一つはどのようなことでしたか。解答欄にしたがって書きなさい。

(間30秒)

次の問題に移ります。

2 ゆかさんは、さとるさんの話を聞いて、産地直売センターについてどのようなことを伝えた方がよいと考え直しましたか。解答欄にしたがって書きなさい。

(間30秒)

次の問題に移ります。

3 たけしさんは、プレゼンテーションをする上で、どのようなことが大切だとまとめましたか。解答欄にしたがって書きなさい。

(間30秒)

次の問題に移ります。

4 たけしさんの進行の仕方について、最もふさわしいものを、次に読み上げる選択肢ア、イ、ウ、エの中から一つ選んで、解答欄に記号をカタカナで書きなさい。選択肢は二回読みます。

ア 互いの発言を比較し、数値を示して客観的に内容を分析しながら進めている。

イ 互いの発言の問題点を明らかにし、話題の方向性を修正しながら進めている。

ウ 相手の発言を受け止め、提示する資料について具体案を示しながら進めている。

エ 相手の発言のあいまいな部分を指摘し、詳しい説明を求めながら進めている。

繰り返します。(※アからエを繰り返して読む)

(間10秒)

これで国語の「聞くこと」に関する検査を終わります。問題用紙を開いて、次の問題に移ってください。



		大問		問題			
		小問		大問			
六	表記等	3点		12点			
	叙表 述現	4点		12点			
五	構内 成容	5点		18点			
	5	(3)	(2)	(1)	3点	2点	2点
四	4	(例) 鳥からの、高い所から蝸牛を落として殻を割ればよい という教え		3点		23点	
	3	ア		2点		23点	
三	2	B		2点		14点	
	1	①		2点×2		14点	
二	4	(例) 鳥からの、高い所から蝸牛を落として殻を割ればよい という教え		4点		23点	
	3	(3)	(2)	(1)	4点	2点	3点
一	2	イ		2点		10点	
	1	ウ		2点		10点	
合計		100点		100点		100点	

正

答

小問

大問

配点

(例) 自然に囲まれた環境でスポーツを楽しむること

(例) 品物の安さより、旬の野菜が手に入る ということを伝えた方がよい

(例) 聞き手の興味や関心に基づいて 情報を伝えること

環境に適応して生息し、 繁栄 していること

困難に対応するサバイバル能力

(例) 逆転の可能性にかけている

(例) 意図的

(例) 実力が出しきれない

(例) 貴重

(例) おごそか

(例) 競争を有利に進める 環境では、悪条件を克服する力が他の植物より強い雑草が、生存

(例) 高い技術を身につけたいと純粋に思っていたわけではなく、仲間への邪推や競争

(例) 指の動かし方

(例) 完全に離されてしまった

(例) 自然に変化させる力

(例) 発掘

(例) 五段 活用

(例) エ

(例) 営み

(例) けいしよう

(例) 高い技術を身につけたいと純粋に思っていたわけではなく、仲間への邪推や競争

(例) 指の動かし方

(例) 確かな技術を身につけて、ものづくりに一生懸命取り組んでいく

(例) 完全に離されてしまった

(例) 自然に変化させる力

(例) 発掘

(例) 五段 活用

(例) エ

(例) 営み

(例) けいしよう

(例) 高い技術を身につけたいと純粋に思っていたわけではなく、仲間への邪推や競争

(例) 指の動かし方

(例) 確かな技術を身につけて、ものづくりに一生懸命取り組んでいく

(例) 完全に離されてしまった

(例) 自然に変化させる力

(例) 発掘

(例) 五段 活用

(例) エ

(例) 営み

・漢字、区切り符号などの使い方や、仮名遣いが適切である。

・内容の述べ方や表現方法が適切である。

・構成を工夫している。

・表から気付いたことを踏まえて、自分の考えを分かりやすく述べている。

・構成を工夫している。

・表から気付いたことを踏まえて、自分の考えを分かりやすく述べている。

・構成を工夫している。

・表から気付いたことを踏まえて、自分の考えを分かりやすく述べている。

(例) 鳥からの、高い所から蝸牛を落として殻を割ればよい という教え

ア

B

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

⑨

⑩

⑪

⑫

⑬

⑭

⑮

⑯

⑰

⑱

⑲

⑳

㉑

㉒

㉓

㉔

㉕

㉖

㉗

㉘

㉙

㉚

㉛

㉜

㉝

㉞

㉟

㊱

㊲

㊳

㊴

㊵

㊶

㊷

㊸

㊹

㊺

㊻

㊼

㊽

㊾

㊿